

若穂地区住民自治協議会 職員募集 「常勤」の事務局次長職

事務局長を補佐する「常勤」の事務局次長を下記の要項で公募します。ふるってご応募ください。

1 募集内容

職 種	人 員	職 務 内 容	勤 務 条 件
事務局次長	1 名	①事務局統括補佐 ②事務局事業の計画及び執行に関すること ③組織全体の予算・決算に関すること ④文書・資産の管理に関すること ⑤各種会議の企画・運営に関すること	週4日 1日7時間勤務 時給850円以上 通勤手当制度有 社会保険無 労働保険有 その他、本会就業規則による

* 勤務場所は、長野市若穂支所内にある若穂地区住民自治協議会(事務局)です。

2 雇用期間

平成29年4月1日～平成30年3月31日の1年間 (以降、再雇用有)

* 但し、当自治協役員としての事務局次長職は総会(4月下旬頃)での選任となります。

3 面接

面接をもって採否を決定 (面接日は申込者に直接通知)

4 申込受付期間

平成29年3月1日(木)～3月17日(金)

5 申込方法

申込受付期間内に履歴書を当協議会(事務局)まで、持参又は郵送

* 詳細は、若穂地区住民自治協議会事務局までお問い合わせ下さい。

《若穂地区住民自治協議会事務局》

〒 381-0101 長野市若穂綿内7827(長野市若穂支所内)

☎ 050-3583-5700 FAX 282-4600

E-mail wakahoj@grnjanis.or.jp 【担当】 刈間・小林



第19回わかほ塾

【地域おこし協力隊】大野さん、越前屋さんを囲んで交流

Q3 何が良かったですか?(複数可)

1. 地域おこし協力隊員の活動やジビエ事業について、くわしく知ることができた 20
2. 無料ジビエ汁のおもてなし 14
3. 地域おこし協力隊員と交流できた 13
4. 「わかほの里」のビデオ上映 11
5. 自分の考えを発言したり、色々な人の話を聞くことができた 7
6. スタッフの対応や進行、時間配分等について 7

・・・参加者アンケートより・・・



信毎2月14日掲載

バス定期券購入費の10%補助は、昨年10月から今年3月の購入分は、4月の申請となります。「申請書兼請求書」(事務局に用意)に、購入時に発行される「定期券発行証明書」を添付して事務局(若穂支所内)に申請することになります。予めご用意ください。“乗って残そう”若穂の路線バス!

【お問合せ】 自治協事務局 ☎ 050-3583-5700 刈間・小林

若穂の『まちづくり計画』 策定委員会での検討進む

○ 中・長期にわたるまちづくりの指針 4月には素案提示へ ○

これまで綿内、川田、保科の各地区や団体が中心になって個々に進められてきた若穂のまちづくり。自治協は、これらの中・長期の視点に立って若穂の『まちづくり計画』として策定し、より強力な体制をもって山積する課題の実現をめざすこととしました。

そこで自治協の中に若穂まちづくり策定委員会(長田健委員長)を発足し、地区ごとに設けた3つの未来会議の検討をもとに、「地域振興」「福祉教育文化」「道路交通」の分野で計画策定にあっています。

3月には素案をまとめ、公表し、住民の皆さんのご意見をお聞きし、8月には『まちづくり計画』をとりまとめる予定です。

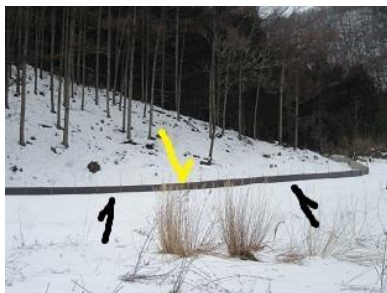


(挨拶する長田策定委員長)

第19回わかほ塾 「地域おこし協力隊員と語ろう！」アンケートより

《これからの地域づくりについて、あなたの率直なご意見やアドバイス》

A) 他地区と同様のやり方ではダメである。 B) 荒廃地の復活 C) 老人の交通の確保 D) 大変な仕事と思いますが頑張ってください。 E) 20代の人考え方を聞くことが必要と思われる。 F) めし処、土産、近々だとH29.7/1~9/30 信州DC(ディスティニー・キャンペーン)①PRビデオのお祭りをもっと告知してはいかがでしょうか。地域間でも知らない人は多く、スタンプラリー制や、写真コンクールなどを企画して欲しいです。②小・中・高校生とアイデアを出し合い、小さな事から形にしてほしいです。③地域の農家の方の産物を、個々としてでもですが、全体として6次産業化できたらと考えます。④わかほ塾ははじめて参加させていただき、とても有意義でした。協力隊のお二人の方を陰ながら応援しております。(一部略) G) お祭りは多いが、これといった観光産業の目玉がない。おやき、つけものなどの伝統食、郷土食をPRできる食品提供施設の設置など、雇用が生まれる施策が必要。 H) ジビエ(肉など)をもっと手軽に買えればよい。(注文は大変) I) 若穂の売りを絞って、外に向けて一点集中のPR。地域づくりを支える活動は、ボランティアにたよると先細りになる恐れがあると思う。 J) 保科地区の地域の宝としてホテルが有るが、もっと増やせないものか? 養殖の方法について知りたい、増やしたい。 ……ご意見ありがとうございました……

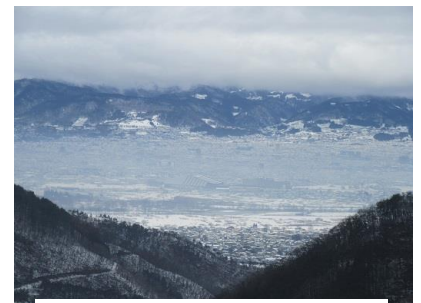


(山新田に完工した防護柵)

動物界と人間界の“万里の壁”

＝各区で防護柵設置進む＝

防護柵は市からの資材提供を受けて、自治区が施工。綿内地区では山新田、清水が完成し、現在は温湯で施工中。課題はその維持管理。地域一体の、「安心」「安全」を守る体制づくりが求められている。



(眼下に望む善光寺平)